3本の木とともに

めちゃめちゃすごい！　ありがたい！　消防団と市民の力が「命」を救いました。志木街道で3月29日未明、交通事故で車が横転し、運転手は車中に閉じ込められたままエンジンから出火したのです。居合わせた人がまず消火器で対応した後、飛び起きてきた現場近くの第1分団副分団長、家族などがスタンドパイプを使って消火栓からホースを延長して放水、火災を鎮圧し、ドアをバールでこじ開けて運転手を助け出しました。常日頃の訓練の大成果、まさに大快挙です。

さて、次も武勇伝です。台田にお住まいの78歳のAさんは掛かってきた電話に振り込めサギを直感し、すぐさま警察に通報、犯人が指定した場所に警察と出向き、犯人を見事捕まえました。これもある意味では犯罪に染まっていく一人の人間の心を救ったとも言えるでしょう。

次は婦人伝です。「自然を守る会の者ですが、あるご婦人のことを市長に報告します。清瀬カタクリまつりをお手伝いしていた時、その方は空堀川の広い河原を何時間もごみを拾っておられました。その手慣れた様子から判断して普段からなさっていると思い感心いたしました。道路の上から『腰は痛くありませんか』と声をお掛けした所、『少しね』と笑っていらっしゃいました。」とのメールには、その方がごみを拾う写真が添えてあり、美しい心が現れている姿に僕はとても感動しました。

さて、結びに「悲田処」伝です。間もなく発掘調査が終了しますが、今回も縄文時代から平安時代にかけての大きな集落の跡が現れました。医療介護福祉施設の奈良・平安時代版の悲田処が秋津駅の近くにあった可能性があります。だから世界を結核から守る医療のまちに清瀬はなったのです。その医療医学のシンボルは旧約聖書、ギリシャ神話が伝える「杖に巻きつく蛇」です。それと相似する双木に巻きつく約16メートルの藁（わら）で編んだ大蛇を5月3日に下宿で飾ります。江戸時代後期から続く、病魔から村人を守る「ふせぎ」という行事です。ぜひお出かけください。

清瀬市長　渋谷金太郎

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

太田隆司企画展「―東京と清瀬―」が開催されました

3月8日～30日、郷土博物館で清瀬市出身・在住のペーパーアーティスト　太田隆司氏の作品展「―東京と清瀬―」が開催されました。

ギャラリートークやペーパークラフト教室も行われ、大好評のうちに幕を閉じました。

作品の説明をする太田さん（左）

自衛隊入隊予定者を激励

3月10日、市役所で自衛隊の「清瀬市入隊激励会」が行われました。

4月から自衛隊に入隊する学生など6人は、市長などから励ましの言葉をもらい、「時には厳しい訓練もあると思いますが、たくましく立派な自衛官を目指して頑張ります」と、入隊の決意を新たにしました。

渋谷市長（前列左から4番目）と入隊される皆さんやそのご家族の方など

小型ポンプ車を無料貸し付け

清瀬市消防団では、総務省消防庁より、大規模災害時の対応能力向上を図ることを目的に、「消防ポンプ付軽自動車両」の無料貸し付けを受け、3月17日より運用開始しました。

この車両は、可搬ポンプや簡易担架、AEDなどを積載しており、狭い路地などでも迅速に対応可能です。

小型ポンプ車と村野副団長（左）、渋谷市長（中央）、小寺団長（右）

4月29日㈷に「上清戸みこし」が行われます

4月29日㈷に、恒例の「上清戸みこし」が行われます。

埼玉県上尾市にある八枝神社の御神体、獅子頭を崇拝する平心講の皆さんが毎年行っているもので、午後2時に日枝神社を担ぎ出し、午後7時まで、志木街道やけやき通りを練り歩きます。

前日28日㈪午後5時から、志木街道沿いの村野康司さん宅（上清戸一丁目）では宵宮が開かれ、模擬店などでにぎわいます。

新緑のけやき並木の下を練り歩くみこし

キラリ★スポット

守り伝えていきたい市内の景観や、清瀬ならではの“キラリ”と光る場所を皆さんから募集しています。

清瀬せせらぎ公園

撮影者　野塩在住　鈴木和彦さん

空堀川の石田橋の近く、第四小学校の裏側を流れる小川と遊歩道です。草木が四季各々の趣きを出しています。中央には小さい休息施設もあって、和みの場となっています。

清瀬こども俳句

小・中学生の俳句を紹介するコーナー。ぜひご応募ください。

選評＝石田波郷俳句大会実行委員会

小学生部門

●カタツムリひまに見えてて忙しい　外山　麗奈

（評）俳句をつくるときの基本に「写生」、つまり対象をよく見ましょうというのがあるけれど、この句は実に「よく見た」結果。

●虹の色ぼくの心をてらし出す　須田　啓太

（評）虹という対象をよく見た結果、その七色の美しい色は、自分の心の中にある色と同じなんだ、ということに気がついた。

中学生部門

●金魚すくい紙破れたり敗れたり　紺野　玄

（評）俳句で表現するものの大きな要素の一つにユーモアがあるが、この句は、同音で違う意味の言葉を使った工夫がうまく生きた。

●追っかけても逃げる逃げ水君のよう　髙辻　律平

（評）この句にある春の季語「逃げ水」は、武蔵野の名物とされた現象。中七まではその季語の説明だが、下五の比喩で詩になった。

臨時職員（保育士）募集

対象　保育士証を有する方。若干名

勤務時間　月～金曜日＝午前8時30分～午後5時・土曜日（隔週）＝午前8時30分～午後0時30分（早番・遅番のローテーションあり）

勤務地　市内公立保育園

内容　正規保育士の補助など。

時給　千70円（土曜日は100円増）

※勤務日・勤務時間は、ご相談いただければ調整可能。

申込み　4月15日から市販の履歴書（写真添付）または市ホームページからダウンロードできる臨時職員登録申込書に必要事項を記入し、資格証明書の写しを添えて、直接子育て支援課へ

市営駐輪場定期利用者募集

清瀬駅北口第2・第3駐輪場、秋津駅南口・北口駐輪場の定期利用を現地で受け付けています。管理人常駐時間は平日午前6時30分～午後6時30分、土曜日は午前11時30分まで。バイクは125ccまで可。（清瀬駅北口第2駐輪場は50ccまで）

費用　自転車は一般＝6か月7千200円・1年1万4千円、学生＝6か月5千円・1年1万円。バイクは一般・学生とも6か月1万2千円・1年2万4千円（障害者手帳をお持ちの方は自転車のみ半額）

持ち物　利用料金、割引の適用を受ける方は学生証もしくは障害者手帳

※現在、清瀬駅北口第2駐輪場は自転車が満車です。詳しくは左記へ。

問合せ　シルバー人材センター☎494・0903

投稿募集中　あなたも市報に参加しませんか

①キラリ☆スポット②まちかどニュース③清瀬こども俳句

応募方法　4月20日（必着）までに、①・②は写真（データが望ましい）に説明を添えて、住所・氏名・電話番号を記入し、郵送・持参・メールで秘書広報課へ、③は小・中学生対象で、はがきに俳句・住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号を記入し、郵送または直接〒204―0021元町1－2－11生涯学習スポーツ課へ

※掲載にあたり、表現などを変える場合があります。

問合せ　①・②＝秘書広報課広報広聴係、③＝生涯学習スポーツ課☎495・7001